

平成23年政事業レビューシート

(環境省)

事業名	市街地土壌汚染対策費		担当部局庁	水・大気環境局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成14年度		担当課室	土壌環境課		土壌環境課長 牧谷 邦昭	
会計区分	一般会計		施策名	3-4 土壌環境の保全			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	土壌汚染対策法		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	<ul style="list-style-type: none"> 鉛、砒素、トリクロロエチレン等の有害物質により土壌が汚染され、直接摂取や地下水等の経路を通じて土壌に含まれる有害物質が人の体内に取り込まれると、健康被害が生じるおそれがあることから、これらの有害物質は、土壌汚染対策法の対象となり、規制されている。 本業務は、市街地における土壌汚染及び土壌汚染対策等について、実態把握及び課題等の抽出を行い、より適切な土壌汚染対策等の検討等を通じて、土壌汚染対策を着実かつ円滑に推進することにより、土壌汚染による人の健康被害の防止を図ることを目的としている。 						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> 土壌汚染及び土壌汚染対策の実態を把握するため、都道府県等に対する実態調査を行う。 土壌汚染対策法の運用上の課題等を抽出し、より適切な土壌汚染の調査・措置・運搬・処理を実施するための検討を行う。 土壌環境基準等が定められていない未規制物質に係る知見を集めるため、未規制物質の測定方法や土壌中の移動経路等を検証し、環境基準等の設定等について検討を行う。 土壌汚染の未然防止や油汚染対策等について、その実態と技術的課題の現状を把握し、対策のあり方を検討する。 土壌汚染状況調査を担う指定調査機関に設置が義務付けられている技術管理者の信頼性の向上のため、技術管理者試験を実施する。 土壌汚染等対策事業を行う民間事業者が金融機関から該当事業実施に必要な資金を借り入れた際の借入利率の助成を行う。 土壌汚染調査・対策の低コスト・低負荷に資する実用化段階の技術の実証試験を実施し、その試験結果を公表することにより、当該技術の普及・促進を図る。 						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	341	360	362	317	243
		補正予算	0	0	0	0	
		繰越し等	0	0	0	0	
		計	341	360	362	317	243
	執行額		336	244	228		
執行率 (%)		98.5%	67.8%	63.0%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	土壌汚染に関する実態把握並びに課題事項の抽出及び検討が中心であるため、定量的に成果目標及び成果実績を示すことは困難。	成果実績					
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	土壌汚染に関する実態把握並びに課題事項の抽出及び検討が中心であるため、定量的に活動指標及び活動実績を示すことは困難。	活動実績 (当初見込み)				() ()	—
単位当たりコスト	(円/)	算出根拠					
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	環境保全調査費	251 百万円	176 百万円	事業内容を精査することにより、予算要求額の削減を行った。			
	環境保全調査等委託費	54 百万円	58 百万円				
	土壌汚染対策事業補助金	11 百万円	8 百万円				
	職員旅費	1 百万円	1 百万円				
	計	317 百万円	243 百万円				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		<p>○ 市街地土壌汚染対策費においては、市街地における土壌汚染及び土壌汚染対策等について、実態把握及び課題等の抽出を行い、より適切な土壌汚染対策等の検討等を踏まえて、土壌汚染対策法に係る省令・通知・ガイドライン等の改訂を行うなどの成果が出ている。</p> <p>○ 土壌汚染対策を着実かつ円滑に推進し土壌汚染による人の健康被害の防止を図るため、引き続き当予算による調査・検討等を実施し、更なる制度の改善を検討等していく必要がある。</p>	
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		指定調査機関の精度管理を図りつつも、継続事業であることから予算額の縮減を図ること。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
市街地土壌環境の保全、汚染の調査・対策手法の検討等につき、事業内容を精査することにより予算要求額を削減した。			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)	環境省 [228百万円]	→ → →	契約形態	金額 (百万円)	契約先	事業概要
			総合評価	12	A. (社)土壤環境センター	土壤汚染及び土壤汚染対策の実態を把握するため、都道府県等に対して実態調査を行う。
			少額随契	1	B. (社)商事法務研究会	「今後の司法制度改革の推進について」に基づき、土壤汚染対策法等の英訳を行う。
			総合評価	41	C. (社)土壤環境センター	土壤環境基準等が定められていない未規制物質等の土壤中の挙動等を検証し、当該物質の土壤環境基準の設定等について検討を行う。
			総合評価	32	D. (社)土壤環境センター	土壤汚染調査・対策手法検討調査
			総合評価	14	E. (社)土壤環境センター	油汚染による土壤汚染及び土壤汚染による生態系への影響等調査業務
			総合評価	23	F. (財)産業廃棄物処理事業振興財団	汚染土壌の処理等に関する検討調査
			総合評価	9	G. (株)エックス都市研究所	土壤汚染の未然防止対策等についてその実態と技術的課題の抽出及び検討を行う。
			総合評価	5	H. 大成基礎設計(株)	土壤汚染の自主調査に関する状況把握及び促進支援策の検討を行う。
			企画競争	73	I. 凸版印刷(株)	土壤汚染対策法に基づく技術管理者試験に係る試験監督等業務を行う。
			総合評価	10	J. (株)リサイクルワン	指定調査機関の指定基準適合状況に関する調査を行う。
			総合評価	9	K. (社)土壤環境センター	土壤汚染対策事業者における技術的能力を確保・向上するための啓発活動等を行う。

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の金
 額が支出されて
 いる者について
 記載する。費目
 と使途の双方で
 実情が分かる
 ように記載)

A. (社)土壤環境センター			G. (株)エックス都市研究所		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	土壤汚染に関する都道府県等への実態調査費	12	雑役務費	土壤汚染の未然防止対策等検討費	9
計		12	計		9
B. (社)商事法務研究会			H. 大成基礎設計(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	土壤汚染対策法等の英訳費	1	雑役務費	土壤汚染の自主調査の状況把握及び促進支援検討費	5
計		1	計		5
C. (社)土壤環境センター			I 凸版印刷(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	未規制物質等環境基準等設定等検討費	41	雑役務費	技術管理者試験の準備・運営費	73
計		41	計		73
D. (社)土壤環境センター			J. (株)リサイクルワン		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	土壤汚染調査・措置手法検討費	32	雑役務費	指定調査機関の指定基準適合状況に関する調査費	10
計		32	計		10
E. (社)土壤環境センター			K. (社)土壤環境センター		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	油汚染及び生態系影響に関する検討費	14	雑役務費	土壤環境事業優良化促進業務	9
計		14	計		9
F. (財)産業廃棄物処理事業振興財団					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	汚染土壌処理・運搬手法検討費	23			
計		23	計		0

支出先上位10者リスト

A

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)土壤環境センター	土壤汚染及び土壤汚染対策の実態を把握するため、都道府県等に対して実態調査を行う。	12	2	84%

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)商事法務研究会	「今後の司法制度改革の推進について」に基づき、土壤汚染対策法等の英訳を行う。	10	随意契約	

C

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)土壤環境センター	土壤環境基準等が定められていない未規制物質等の土壤中の挙動等を検証し、当該物質の土壤環境基準の設定等について検討を行う。	41	1	83%

D

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)土壤環境センター	土壤汚染調査・対策手法検討調査	32	1	99%

E

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)土壤環境センター	油汚染による土壤汚染及び土壤汚染による生態系への影響等調査業務	14	1	63%

F

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)産業廃棄物処理事業振興財団	汚染土壌の処理等に関する検討調査	23	1	91%

G

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エックス都市研究所	土壤汚染の未然防止対策等についてその実態と技術的課題の抽出及び検討を行う。	9	2	94%

H

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大成基礎設計(株)	土壤汚染の自主調査に関する状況把握及び促進支援策の検討を行う。	5	3	51%

I

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	凸版印刷(株)	土壤汚染対策法に基づく技術管理者試験に係る試験監督等業務を行う。	73	3	98%

J

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)リサイクルワン	指定調査機関の指定基準適合状況に関する調査を行う。	10	1	78%

K

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)土壤環境センター	土壤汚染対策事業者における技術的能力を確保・向上するための啓発活動等を行う。	9	1	95%